

## 郵政民営化委員会（第245回）議事要旨

日 時：令和4年3月14日（月）13:30～15:20

場 所：w e b 形式にて開催

出席者：山内委員長、関口委員長代理、青野委員、佐藤委員、関委員  
（敬称略）

|             |                                 |
|-------------|---------------------------------|
| 日本郵政株式会社    | 浅井常務執行役、西口常務執行役、<br>石川経営企画部付部長  |
| 日本郵便株式会社    | 上尾崎執行役員、小川執行役員                  |
| 株式会社ゆうちょ銀行  | 新村常務執行役、岸執行役営業統括部長、<br>植田経営企画部長 |
| 株式会社かんぽ生命保険 | 宮澤執行役、矢野執行役員経営企画部長              |

### 1. 議事

- ・日本郵政グループの2022年3月期第3四半期決算等について
- ・日本郵政グループの中期経営計画の取組状況及び郵政民営化の進捗状況についての総合的な検証に関する郵政民営化委員会の意見に対するフォローアップについて

### 2. 委員会での説明・意見等

#### ○ 日本郵政グループの2022年3月期第3四半期決算等について

① 資料に基づき、日本郵政グループ各社から概要を説明。【資料245-1-1～5】

② 委員からの意見等

- ・グループ各社、予想以上の収益を上げているが、今後の日本の状況として、人口、事業者、GDPの減少など、マイナス要因が多くあり、今の好調の時は、本来業務を強化するチャンスであると考えているが、各社の戦略を伺いたい。

⇒（日本郵便）郵便・物流事業については、差出や受取の利便性を向上させ、利用促進を図りたい。また、DXによりコスト競争力を高め、eコマースの中で存在感を示したい。

⇒（ゆうちょ銀行）国内にあるネットワークの強みを生かし、ATMの共同利用など地域金融機関とともに地域をサポートしていきたい。また、お預かりした資金を国内の企業に還流することについても地域金融機関と協力して進めていきたい。

⇒（かんぽ生命）人口減少や高齢化が進む中、4月から発売する新商品は、医療保障を充実させることで若年層にマーケットの対象を広げていることを考えている。）

#### ○ 日本郵政グループの中期経営計画の取組状況及び「郵政民営化の進捗状況についての総合的な検証に関する郵政民営化委員会の意見」に対するフォローアップについて

① 資料に基づき、日本郵政から概要を説明。【資料245-2-1～2】

② 委員からの意見等

- ・本業の業績の流れを考えると、転換を図る必要があるが、ポイントはデジタルにあると考える。特に楽天との協業が重要だと感じている。JPデジタルのデジタルに詳しい人材を活かして、徹底的にビジネスのデジタル化を図っていただきたい。

－以上－

注）議事要旨は事後修正の可能性があることに御留意ください。また、詳細については追って公表される議事録を御覧ください。